

企業情報

医療法人社団大須賀医院 おおすが整形外科
業種：医療・介護業
従業員規模：51～100人

課題分類

業務プロセスの効率化

DX実践の目的

バックオフィス

データの一元管理で人事労務が見える化し、新たな業務フローを標準化

課題内容

- 地域密着型の整形外科診療・リハビリテーションを提供しているが、紙の管理が中心の人事労務業務に課題を抱えていた。
- 人事に関わる書類が紙管理のため、「書類がそろっていない」「従業員のマイナンバーを管理できていない」などの資料管理が煩雑になっていた。
- 身上変更手続きや有休申請も紙で行っており、上司が忙しいと渡しづらいという課題があった。
- 年末調整は1年に1度しか行わず記憶に残りにくいいため、必要な書類が分からず困っていた。

実施概要

- クラウド人事労務ソフトを導入し、紙管理の書類をデータで一元管理した。
- 申請書類の承認は印鑑からシステム上で承認を行えるようにした。
- 制服などの貸与品の情報もクラウド人事労務ソフトに入力し、一元管理した。
- 年末調整はアンケート形式で回答していく方法に変更した。

効果

- データを一元管理したことで、手続き自体の短縮とタイムリーな進捗管理が行えるようになった。管理部門には人数が少なく兼務している人が多かったが、人事労務業務が見える化でき、業務の進捗を把握しやすくなった。
- 申請書類がシステム化されたことで、ペーパーレス化を実現した。
- 年末調整では不足している書類が分かりやすくなり、スムーズに対応できた。
- 入社手続きなどの業務フローを標準化したことで、事業が拡大しても対応できる体制づくりを進めることができた。

苦労話

「面倒」という意見が出ると予想し、「最初は少し手間だけど、あとで絶対楽になる」と声をかけして浸透を図った。

ITツール

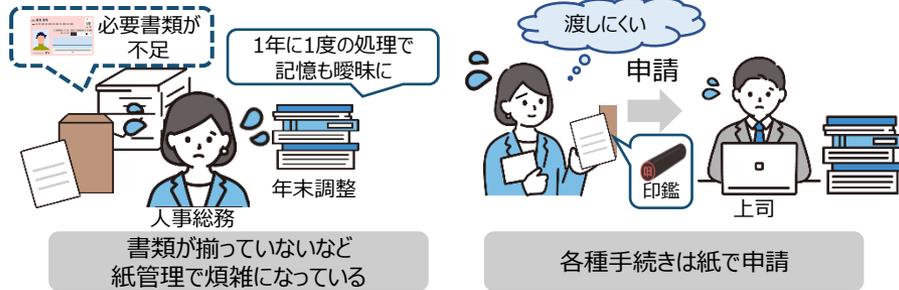
【使用ツール】 SmarHR <https://smarhr.jp/>
【取り扱い企業】 株式会社SmarHR <https://smarhr.jp/>
【ツール概要】 人事・労務の業務効率化から、従業員情報までを一元管理



Point

- データの一元管理で手続きの短縮とタイムリーな進捗管理が可能に！
- 人事労務業務の見える化と、ペーパーレス化、業務フローの標準化を実現

【導入前】紙管理で業務効率が悪い



【導入後】データの一元管理で人事労務業務が見える化



補助金活用

—